

(別紙)

推 奨 映 画 に つ い て

題 名	惑星ラブソング
監 督 名	時川英之
製 作 者	「惑星ラブソング」制作委員会
内 容	ある日、広島 of 若者モッチとアヤカは、謎めいたアメリカ人旅行者、ジョンに出会い、広島 of 街を案内することになる。ジョンには不思議な力があり、広島 of 街に何かを見つけていく。一方、小学校で広島 of 歴史を聞いて怖くなった少年ユウヤは不思議な夢を見る。夢の中の少女はユウヤを戦前 of 広島へと案内する。広島 of 街に起こる不思議な物語が交錯し、やがて一つの大きな渦になる。広島 of 過去と現代が交錯し、現実と幻が融合し始める。やがて街の人々は、未だ体験したことがないある出来事に遭遇し、忘れていたあの平和の歌が街に響く。広島から放つ、愛と平和のファンタジー。
推 奨 理 由	戦後 80 年の節目に広島で制作される、平和をテーマにした映画作品として、戦争を知らない子供たちはもちろん、戦争を体験した人たちからミッションの継承を期待される世代に向けられた、様々なメッセージがたくさん詰められており、現在の世界情勢を含めていろいろと考えるきっかけとなりえ、人に対する愛情や平和を考える思考力を涵養するため、青少年の健全な育成に役立つ有益な映画と認められる。なお、ファンタジーとしての側面が多様な価値観を反映させるところであり、どこに着目していかなる観点から自らを投影させどう感じたのかを考える（あるいは意見交換する）機会が家族や友人との間で設けられることが有益であると考えます。